

質問者



亀井 隆典 議員

Q 広報委員と区長の役割を示せ

A 現実的な制度となるよう考える

区長はその自治組織から選出された代表で地域の世話役です。
統括広報委員は、昭和43年に制定された松前町広報委員設置条例に定められており、非常勤の特別職として町長が委嘱して

答

永見総務課長

区長は、地域の代表として地域の自治を掌る役割なのか、行政の下請けをする役割なのか、どちらなのでしょう。それは、地区住民の行政窓口として利用され、何かあれば「区長さんに言ってください。」と区長を通じて行政要求をさせることが頻繁にある現実を見ても明らかであるし、行政に組み込まれた仕事のほうが多く煩雑になっているのが実態ではないか。本来の地域自治を掌る役割とし改革すれば地域は相互共生・共同管理の組織として、地域に根ざした組織となるのではないのでしょうか。答弁を求めます。



集会所

問

救急総合病院の誘致を

総合病院が松前町に来る機会が2度あります。1度目は、愛媛大学病院、2度目は国立病院ですが、全て成就するこ

答 積極的に検討

白石町長

区長と統括広報委員は同じ人がなっており、役割分担は混在し、仕分けの難しい状況です。このような制度が将来的にどうあるべきか、区長会とも協議します。

とが出来ませんでした。病院誘致は全国公募・個々に誘致をするの2方式とし、救急総合病院誘致に限って大胆な恩典を設けてはどうか。

問

制限付一般競争入札の導入を

指名競争入札は発注者が業者を絞り込むという点で恣意性が介在する余地が広く、談合の温床になりやすい。一方、一般競争入札は事業の出来上りの信頼性が薄れるという指摘もなされてきました。
入札制度を中小業者の入札制度と、大手の入札制度は分離した制度とし、大手業者のみ制限付一般競争入札としてどうか。

答

入札、契約制度の適正化に取り組む

佐伯助役

公共事業の請負は、外部からの圧力、恣意的な意図で偏ってはなりません。平成14年度から入札契約制度の改善に取り組み、公正、透明性、競争性の向上に努めています。今後一般競争入札の導入に向け調査研究します。



総合病院